

爺ヶ岳日帰り登山

2013.9.9 (月) 晴れ・ガス 単独行

9/8～9に予定した室堂～内蔵助山荘～内蔵助平～黒四ダム山行も初日が雨予報で中止。これで8月下中から3回目の山行中止となる。ぐずついたハッキリしない悪天候が続くために。9日はまずまずの好天予報で爺ヶ岳の日帰り登山を決行しました。23日からの大キレット越え～北穂・奥穂・前穂高岳山行を控えて事前に1回はどうしても「予備登山」をする必要性があるのです。理由は(1)今年はまだ不帰キレット～白馬三山の1回しか登山をしていないし、膝・腰が弱くなっての体力テスト的意味合いで7～8時間位のコースを歩いてみる必要性。(2)先日購入した登山靴の試し履きをする必要性。それとついでに県の自然保護レンジャーのパトロールを兼ねて。(ここ数年実績が少ないので)自宅から近い(扇沢登山口まで車で30分)往復のコースタイムが8時間とテスト山行には恰好との判断で。

自宅 6:05～6:35 扇沢登山口 6:45～10:15 種池山荘 10:25～11:10 爺ヶ岳南峰山頂
11:35～12:10 種池山荘 12:15～15:15 登山口(駐車場3か所のゴミ拾い) 15:40～上原(わっぱら)の湯入浴～17:00 帰宅

登山口は標高 1350M



登山口からすぐにもみじ坂になるがここをユックリ登る事がコツ。すなわちアイドリリングが必要。生きよい良く追い抜いて行く登山者はだいたいケルンの辺で大汗かいて、座り込んでいる事が多い。この山は毎年夏山前のトレーニングとして6月下旬～7月中旬に登った。15～20回位登ったと思う。北アルプスの山では一番回数が多い山です。登山道は日本で一番整備されていると言える位手入れがされています。種池山荘のオーナーはその意味で立派

な人です。良い天気で針ノ木岳の展望が素晴らしい。

中央は針ノ木雪渓と針ノ木岳

所が小屋が近づいて来た頃からガスが出てきてしまった。小屋から少し登った所から山頂までの間の「劔岳」「鹿島槍ヶ岳」の展望が素晴らしいのがこの登山道の長所であるが、残念な事に以降両方とも顔を見せてくれなかった。劔の大きな雪渓が2本時々姿を現すが。



種池山荘下はコバイケイソウの群生地



鹿島槍ヶ岳



劔岳方面大きな雪渓が見えます



爺ヶ岳山頂



帰路は高山植物図鑑を開き、花の名前を確認しながらユックリ下山する。この山は花は少ない。コバイケイソウが大きな実を沢山つけて小屋付近に多い。小屋下はイチゴが沢山食べ頃でなっている。ナナカマドも実を沢山つけている。

トウヤクリンドウ



ミヤマキンポウゲ



一月後には紅葉の見頃になりそう。手頃で公共交通機関も便利な山なので今日も登山者は多かった。それほど疲れる事も無く下山し、65歳以上250円の上原（わっぱら）の湯に入り帰宅する。自然保護レンジャーの仕事の方は登山道以外への立ち入りなどは無し。登山道にはほとんどゴミ無し。山頂と駐

車場3か所でゴミ拾いする。大きなゴミは無いが小さな紙類・プルトップ・吸い殻などがあつた。

ヨツバシオガマ 鳥のくちばしのようです



ミヤマアキノキリンソウ



タテヤマアザミ



ナナカマドの実



腕章とネームを着用しているので、缶ビールが飲めないのが私にはキツイ。Dパックで荷重が軽かったが矢張り今日はふくろはぎと腿の筋肉痛である。登山・釣りをすると常態化してきた。靴はワンサイズ小さいのを買って正解だった、履き心地は良かった。